

「インターフェイスデザイン」 学習達成度確認表（成績評価基準）

重要度・評価水準	重要度	Cレベル(改善が必要)	Bレベル(もう少し努力)	Aレベル(目標達成)	Sレベル(すばらしい)
マルチメディアコンテンツ作成の仕組みと特徴を理解し、実践できる。	15%	基本ツールが理解できる。 Web サイト UI デザインの作成で構成に配慮ができない。	Web サイト UI デザインの作成で構成に配慮ができる。	色表現を工夫し、素材の画像・イラストなどで効果的なレイアウトができる。	コンセプトを考慮した Web サイト UI デザインが作れる。
グラフィックデザインの基本を理解する。	15%	フルカラー(jpg)、Web セーフカラー(gif)の用途を理解していない。	素材全体に対しての補正(明るさ、色相、コントラスト)とリサイズができる。	素材の部分を選択した補正もできる。	複数の素材を合成し、1つの素材として適正な補正ができる。
レイアウトデザイン・インターフェイスデザインの基本を理解し、実践する。	20%	後々の更新を考慮したレイアウトデザインができない。	後々の更新を考慮したレイアウトデザインができる。	ナビゲーションの配置、レイアウト構成がある程度規格化され、一定の法則に基づいたデザインができる。	ナビゲーションの配置、レイアウト構成が規格化され、テンプレート化になどより後々の修正への考慮ができる。
オーサリング(編集)の手法を学び、Web ページの作成が行え、情報発信ができる。	50%	わかりやすい Web ページを作成ができない。	わかりやすい Web ページを作成ができ、ワイヤーフレームでのレイアウトができる。	企画内容に沿って、わかりやすい Web ページを作成ができ、ス Dreamweaver でのレイアウトもできる。	企画内容に沿って、Dreamweaver を使ってサイト全体を統一的に管理ができ、意欲的に情報発信している。